

実践的元素分析のための機器横断型分析講習会

第5回

講演『精度の高い有機元素分析(CHNS/O)実施のために -原理と測定テクニック-』

装置紹介&デモンストレーション

有機微量元素分析装置(CHN-EA) パーキンエルマー 2400 II



構成元素の組成比を得ることは構造解析のみならず、工業的な取扱いの上で物質の特性理解に必要かつ重要です。

現在の元素分析は主目的のカーボン骨格(有機物)目的のみならず、ハロゲンや金属が添加された試料など多様な試料の組成を得るために広く使用されています。

講演では有機物の組織を得るために用いられる有機元素分析装置の原理、様々な試料に応用するために考慮すべきことを紹介します。

講師

株式会社パーキンエルマージャパン

ディスカバリー・アナリティカル・ソリューションズ事業部

鈴木 俊之 氏

平成30年

1/26(金)

14:00~16:00

会

場

陽東10号館3階 センター会議室

宇都宮大学 陽東キャンパス
栃木県宇都宮市陽東7-1-2

参

加

費

無

料

本学は「元素分析」のための分析機器を全学共用設備として複数保有しています。これらの分析機器は、もともと本学の教育研究支援のために整備されているものですが、マシンタイムの有効活用や地域貢献の観点から、学外の方々にも利用していただける仕組みを整備しています。

計5回の開催を予定している本講習会では、これらの分析機器を毎回一つずつとりあげ、その原理や装置構成、特徴を説明するとともに、可能な場合は実践的な分析デモンストレーションも実施いたします。複数回ご参加いただければ、元素分析のための実践的な知識を幅広く習得していただくことが可能です。

学内外の学生、教職員、企業研究者の皆様のご参加をお待ちしています。

申込方法:1月15日(月)までに、電話・メールまたはFAXにてお申し込みください。
先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。

主催:宇都宮大学 地域共生研究開発センター

後援:大学共同利用機関法人自然科学研究機構

問合せ&申込先:宇都宮大学 地域共生研究開発センター 先端計測分析部門

TEL & FAX:028-689-6301 E-mail:k-bun01@cia.utsunomiya-u.ac.jp